

いつもお客様の一番近くで一緒に考える会社です。



<http://www.lines.co.jp>

LINES

〈会社案内〉 Company Guide





情報技術を使って 「まなぶ」と「はたらく」を楽しく

情報技術（IT）という言葉に、みなさんはどんなイメージを持ちますか？
「時代をリードする最先端の科学技術」「暮らしに欠かせないキーテクノロジー」「不可能を可能にする無限の手段」。
どれも答えの一つでしょう。

他方、「難解」「とっつきにくい」「非人間的」などのイメージも付いて回ります。
情報通信技術（ICT）の恩恵をどの程度受けられるかによって生活の豊かさに違いが生じる
「情報格差」「情報弱者」は、情報化社会特有の問題です。

ラインズオカヤマは、情報技術を使ってすべての人の「まなぶ」と「はたらく」を楽しくしたいと考える会社です。

ITが得意な人も苦手な人も、同じように恩恵を受けられるように。
冷たく難しいものに思われがちな情報技術を、私たちは人に寄り添う、やさしくあたたかいものにします。
いつもお客様の一番近くで何ができるかを考え、お客様の「困った!」「助けて!」に、駆けつけます。

お客様の明日が希望に満ちたものであるように。
変わる未来を提案し、創ることを楽しみ、遊び心を忘れない。
ラインズオカヤマの企業哲学です。

先生が生徒を想う気持ちと、
それを支えたいラインズの
熱い気持ちが混ざり合うとき、
教育ICTは
温かい学びの場となる。



教育現場の課題を解決し、 新しい学びの世界を豊かに広げていく

ラインズオカヤマが最も得意とするのは、教育ICTを成功させるためのコンサルタント業務です。教育現場を変える装置自体はICT機器やアプリケーションという無機質なものですが、そこに至るプロセスには、「学ぶ喜びをもっと経験させたい」「未来を拓く人材を育てたい」と願う先生と、「そのお手伝いをしたい」ラインズの熱い気持ちが混ざり合う。人が人を想うからこそ、温かい学びの場が生まれます。

- 財源が限られている
- 情報が中央に集中し、リアルタイムで入ってこない
- どのように進めるかが体系化されていない
- 通信環境など地域によって大きく条件や状況が違う

これら課題の解決に向け、私たちは必ずお役に立てる自信があります。ICT化によってどのような教育環境を目指し、何を達成するのか。理想と現実のギャップを確実に埋めていけるよう、複数の選択肢を用意し、先々まで見据えたプランを考えてご提案します。

私たちが大切にしている5つの流儀

- 1 先生の気持ちに寄り添うことを最優先。
- 2 プランを考えるとき必ず自分に問う。この提案が、子どもたちの笑顔を引き出し、目を輝かせ、中・高校生の新しい学びにつながるかどうか、と。
- 3 学校、先生、メーカー、関連企業など常にパートナーを大切にしてお互いに信頼関係を積み上げる。
- 4 導入したら終わりではなく、そこからスタート。きめ細やかにサポートし続ける。
- 5 「教育を支える仕事」であり「家族に誇れる仕事」であることを意識する。

もっと
詳しい内容は
こちらから



納品後もさまざまな

「困った!」「分からない!」に引き続き。

ラインズは

先生の笑顔も子どもの笑顔も

大切にする。



導入後のサポートがラインズの真骨頂 「困った!」「分からない!」を見過ごさない!

現場の声を聞き、課題を理解し、提案したプランが採用され、無事納品。
業者の仕事としては一区切りですが、学校現場ではそこからが本番です。
さまざまな「困った」「分からない」をサポートしていくことも、ラインズオカヤマの大事な仕事です。

- 新しく導入されたシステムの使い方がよく分からない
- パソコンや機械に苦手意識がある
- 授業にどう生かせばいいのかピンとこない
- 日常業務で手一杯、新しい機器について勉強する時間がとれない

導入後のSOSに対応するため、
私たちは「ICT支援員の派遣×ヘルプデスクの活用」の連携体制を強化しています。

ヘルプデスクの活用 データベースを活用して多種多様な問題に対応

ラインズオカヤマでは独自の社内データベースを作って過去に寄せられた質問やトラブルを集約。
ヘルプデスクのスタッフは支援員を通じて現場の状況や障害内容をリアルタイムで把握しており、
データベースを活用しながら電話やメールで的確な指示・アドバイスをお伝えします。

ICT支援員によるサポート 授業支援・環境整備支援・研修会セッティング

ICT機器を使った授業のサポート／生徒への操作支援／授業で使う端末の事前準備／
ICT機器の簡単なトラブル対応／ソフトの活用方法や操作方法のマニュアル作り／
資料作成や校務効率化のお手伝い、などなど。

※ラインズオカヤマでは、教育現場でICTの活用をサポートする人材の育成に取り組んでいます。

もっと
詳しい内容は
こちらから



「困ったときはライズさん」

「相談したいので来てくれる？」

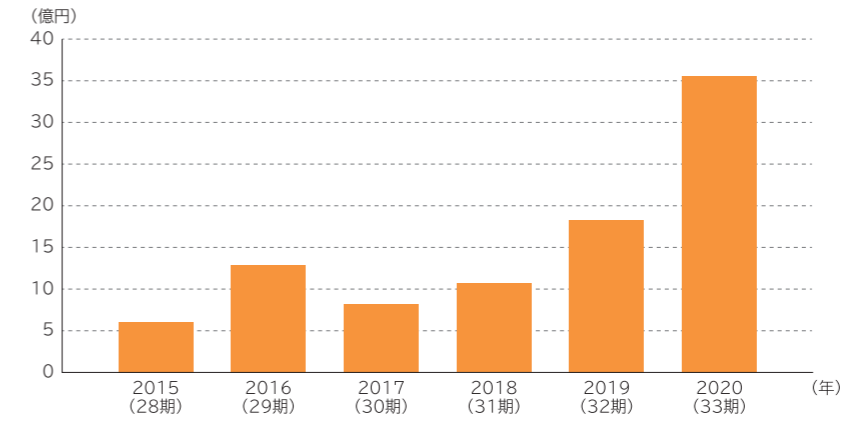
「ずっと面倒を見てくれるから助かるわぁ」

その積み重ねが実績です。



実績

■ 直近5年間の売上高



■ GIGAスクール端末(ネットワーク整備含む) (令和2年度)

納入市町村(総社市、井原市、赤磐市、瀬戸内市、備前市、美作市、浅口市、和気町、矢掛町、吉備中央町、西粟倉村)

Chromebook端末 …… 約 13720台

Windows端末 …… 約 8500台

iPad端末 …… 約 900台

■ BYOD(新入生向け端末販売) (令和2年度)

県立高校 岡山県立学校向け1人1台端末販売業務 …… 約7000台

私立高校 (岡山県内)	就実中学校・高等学校 清心女子中学校・高等学校 山陽学園高等学校 岡山中学校・高等学校	美作高等学校 倉敷翠松高等学校 金光学園中学校・高等学校 創志学園高等学校 等
(岡山県外)	神戸星城高等学校 大手前丸亀高等学校	坂出第一高等学校 香川西高等学校 等

■ GIGAスクールサポーター・ICT支援員委託配置業務/ヘルプデスクサービス委託業務 (令和2年~3年)

岡山県立学校 約74校

県内公立学校(赤磐市、井原市、笠岡市、吉備中央町、倉敷市、勝央町、瀬戸内市、矢掛町、和気町)

専門用語はできるだけ使わない。
ラインズの社員全員が
心がけていること。
お客様の気持ちになって聞くことが
最優先だから。



機器を売るのではなく、 ICTで企業の課題を解決する 仕事です

一般企業や団体のICTを手掛ける部門もラインズオカヤマにはあります。
基本的な考え方は教育ICTと同じですが、
企業ICTの方が「いま困っていること、不便なことを、できるだけ早く解決したい」と相談されることが圧倒的に多いです。

お客様とお話するとき、いわゆるITの専門用語はできるだけ使いません。
これはラインズオカヤマの社員全員が心がけていることです。
お客様の気持ちになって困り事やご要望を伺い、
一緒に考え、改善・解決するためのシステムやサービスをご提案します。

私たちの仕事は、お客様にとって本当に必要なものだけを提案し、納めること。
機器やシステムを売るのではなく、ICTで課題を解決する仕事です。

どんな場合でも後になってお客様が「最善の選択をした」と確信を持てるように。
相談しやすく、なんでも聞ける。なんでも言える。そんな存在を目指して、今日もあちこちを走り回っています。
いつでも声をかけてください。

私たちにできること

ITを利用することで業務が簡単便利になる／ITを利用したほうが良い場合と、利用しない方が良い場合の
分かれ目の判断／IT導入に伴う対費用効果についての分かりやすい説明／介護施設のトータルなご提案
(施設環境を含む)／VPN(企業のネットワークを楽に構築するための技術)提案・構築／サーバの販売や
管理／OSインストールとそれに伴うソフトウェア及びデータ移行／業務システム販売、構築(インストール・
初期設定)／利用できる補助金の提案／資産管理ソフト販売・設定／OS更新(パソコン入替)による相談／
システム販売／パソコン販売、セットアップ 他多数

もっと
詳しい内容は
こちらから

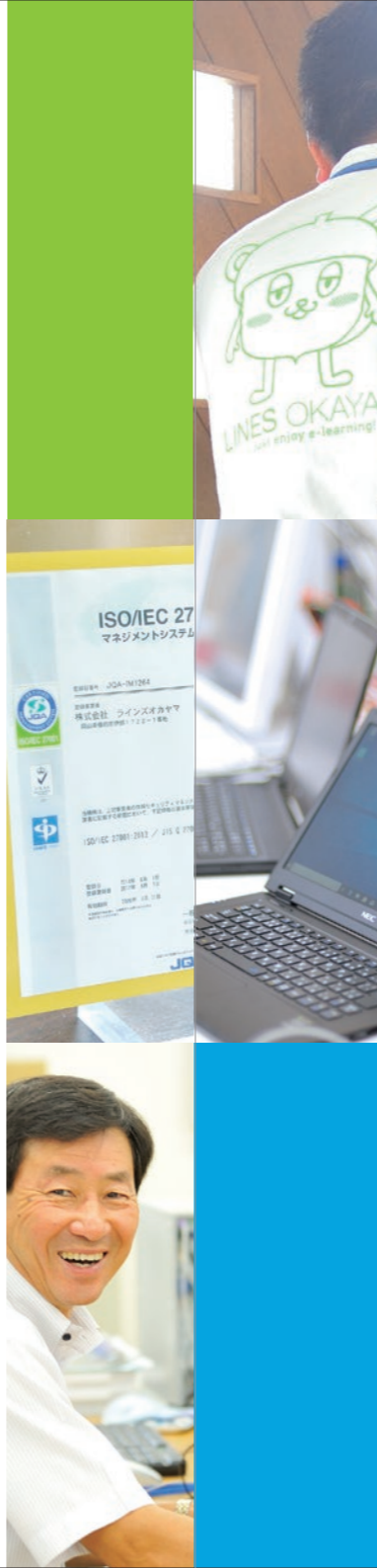


人情味あふれる技術者集団が システムを構築、安心して使えるための プラスアルファを工夫

システム設計とシステムデザインを手掛ける部署は、人情味にあふれた技術者集団です。
システム構築には最新の技術やサービスを積極的に取り入れながら、
お客様にとっての「分かりやすさ、使いやすさ」を同様に重視。
説明の仕方や表示の仕方、設定などに「安心して使えるためのプラスアルファ」を心がけています。
「お客様から頼りにしてもらえる会社」
「業務のシステム化について一番に相談してもらえる会社」
「Webを利用したシステムを提供できる会社」を目指し、個々でもチームでも精進を重ねています。

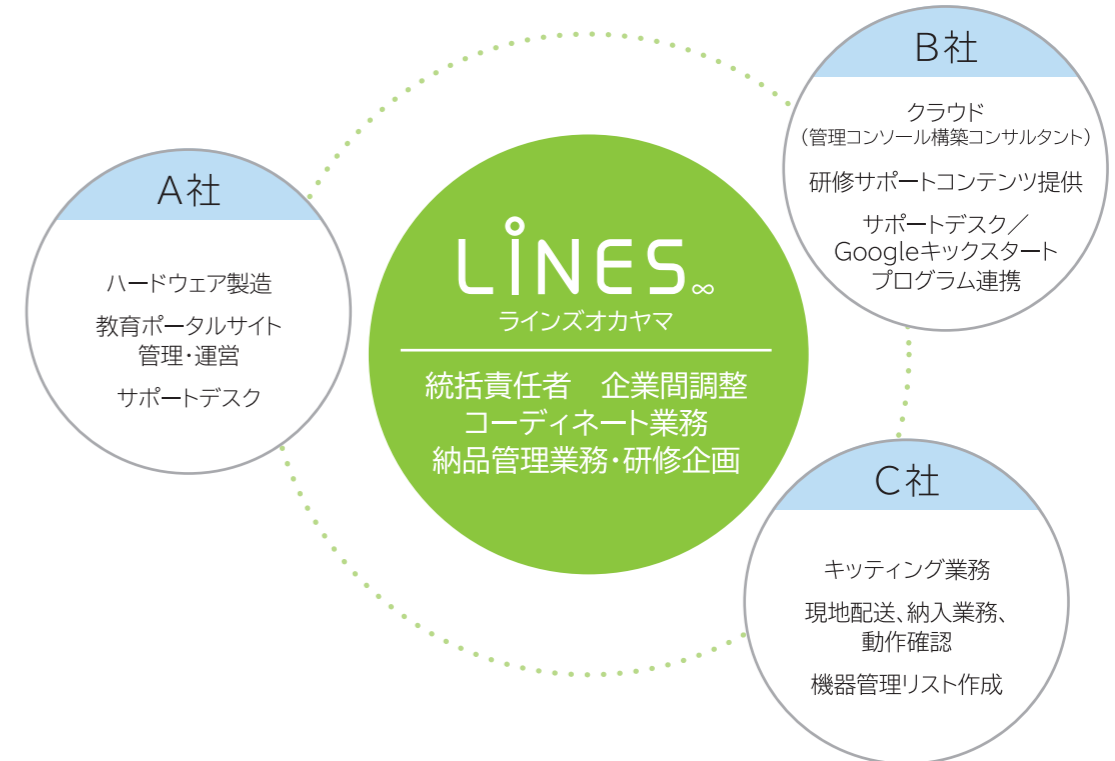
また、事業の全領域において、積極的に情報セキュリティに取り組み、顧客及び取引先の情報資産を
安全に管理することが、経営課題であると自覚し、以下に基づき情報セキュリティを実践します。

- 1 顧客及び取引先からの信頼の保持と事業活動のリスクマネジメントとの調和を確実にするため、
クラウドサービスを含むISMSを確立し維持する。
- 2 事業上及び法令又は規制要求事項、並びに契約上のセキュリティ義務の重要性を理解し遵守する。
- 3 経営陣及び全従業員は情報資産を適切に管理するため、情報セキュリティに関する活動に参画する。
- 4 情報資産に対するリスクを常に適切に評価し、ISMSの継続的改善を実施する。



優れた知見や技術を集めて 課題解決を図る ラインズオカヤマのパートナーシップ

さまざまな課題解決には優れた知見や技術が必要不可欠です。
ラインズオカヤマでは、各分野の企業とパートナーシップを構築。
いずれも実績と企業姿勢において高い信頼を置ける企業です。
教育機関でも民間企業でも、ICTのプロジェクトがスムーズに進捗し、お客様の要望や課題解決を叶えて
確実な成果につながるよう、ラインズオカヤマは統括責任者として全工程をコーディネートします。



教育を中心に未来を拓く企業として、 自分たちが楽しさと可能性を無限大に



ラインズオカヤマは1988年の創業以来、教育に特化した事業を展開してきました。創業30年を迎えた2017年には、一般社団法人日本教育情報化振興会が主催する「第1回教育セミナーinおかやま」（情報教育対応教員研修全国セミナー）の事務局として全面的に運営をサポート。次代を担う「教育ICT」をテーマに、文部科学省による基調講演、有識者によるワークショップを行い、たいへん好評をいただきました。その後も教育セミナーを継続して開催。参加者は県内外の教育関係者を中心に延べ1500名に上ります。

ラインズオカヤマの強みは何か、どのように地域や社会に貢献できるのか、社内で何度も議論を重ね、『「学ぶ」と「はたらく」を楽しく』を「ラインズの哲学」としました。教育を中心に未来を拓く企業として、どんなことにも自由な発想でかかわっていく。果敢にチャレンジする。

これからもお客様に高品質なサービスを提供し、満足向上を図る企業であるよう努めます。∞には「楽しさと可能性を無限大に」との願いを込めました。LINES∞にご期待ください。

株式会社ラインズオカヤマ 代表取締役 松井 正之



Let's enjoy study!

マスコットキャラクター どんぐりリツシュ

ラインズオカヤマに生息するヒラメ木の精霊。分身の術を使って学校やイベント会場などに現れる。くるくる回りながら楽しいことを吸収、成長を続ける。眠そうに見えて実は深いまなざし。常に教育や社会の未来を見ている。

会社概要

社 名 株式会社ラインズオカヤマ

代 表 者 代表取締役 松井 正之

資 本 金 2,000万円

本 社 所 在 地 〒705-0001 備前市伊部1722-1
TEL 0869-63-1011(代)

営 業 所 岡山営業所 〒709-0624 岡山県岡山市東区城東台西1-9-14
TEL 086-208-6110

倉敷営業所 〒710-0055 岡山県倉敷市阿知1-7-2 くらしきシティプラザ西ビル6階611号
TEL 086-476-7477

美作営業所 〒707-0014 岡山県美作市北山907
TEL 0868-72-5113

取 引 先 官公庁、地方自治体、教育委員会、学校法人、大学、その他教育機関、医療関係、民間企業 等

パートナー企業 日本電気株式会社、ダイワボウ情報システム株式会社、ソフトバンク株式会社、Sky株式会社、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、株式会社内田洋行、株式会社ベネッセコーポレーション、東京書籍株式会社、スズキ楽器販売株式会社 等

主 な 歩 み 昭和63年、株式会社ラインズオカヤマ設立、教育ソフトの販売を開始する。以後、日本電気株式会社、スズキ教育ソフト株式会社、株式会社文溪堂、株式会社ベネッセコーポレーション、Sky株式会社、富士ゼロックス株式会社と販売店もしくは特約店契約を結ぶ。平成26年、ISO/IEC27001：2013取得。平成27年、一般労働者派遣事業取得。平成29年、第1回教育セミナーinおかやま初開催(その後毎年開催)。令和元年、Google PDパートナーであるイーディーエル株式会社と業務提携。令和2年、クラウドサービスセキュリティISO/IEC27017取得(岡山県初)。「Google Education Sales Credential」「Google Education Deployment Credential」「Google Distributor Authorized Reseller」の資格を取得。